

左京区防災・減災通信

今回の左京区防災・減災通信では、「左京区総合防災訓練」及び「左京区北部山間地域における京都府警察ヘリコプター離着陸訓練」についてのお知らせをします。

また、コラムとしては、今年8月に初めて発令された南海トラフ地震臨時情報について解説します。ぜひ、最後までご一読ください。

左京区総合防災訓練

今年には養徳学区総合防災訓練に併せて、12月8日(日)に養徳小学校で左京区総合防災訓練を実施します。

防災について誰でも楽しく学べる「防災ミニ運動会」を開催し、防災クイズ大会やバケツリレー、実際の避難所運営資機材を用いた組立競争などの実施に加えて、上下水道局の協力による「応急給水訓練」も行います。

「防災ミニ運動会」後には、消防団による「放水訓練」や陸上自衛隊によるカレーの「炊き出し訓練」もごぞいます。

日頃から難しく考えがちな「防災」について楽しく学びましょう！



左京区総合防災訓練プログラム

- 9:15 開会式
- 9:30 応急給水訓練
- 防災ミニ運動会
 - ・防災クイズ大会
 - ・バケツリレー
 - ・毛布担架搬送リレー
 - ・避難所運営資機材の組立競争
- 11:00 放水訓練
- 11:10 炊き出し訓練
- 11:30 訓練終了



左京区総合防災訓練 HP

※ 8:30 から養徳学区の避難訓練

左京区北部山間地域における京都府警察ヘリコプター離着陸訓練

11月19日(火)(予備日:11月26日(火))午前10時から花背小中学校グラウンドにて表記の訓練が実施されます。

左京区北部山間地域は、大規模災害等で道路が寸断されると、集落が孤立してしまう可能性があります。そのような状況に備えて、京都府警察ヘリコプター離着陸訓練を左京消防署等とも連携のうえ、実施する運びとなりました。訓練当日は、離着陸訓練のほか、ヘリコプター、警察車両及び消防車両の展示・体験が予定されています。

北部山間地域にお住まいの方は、この機会に見学し、防災・減災に一層興味をもっていただけますと幸いです。

左京区役所としても、各防災関係機関と連携し、地域住民の皆様とともに地域の防災力向上を目指し、災害に強い安心・安全な左京区づくりに取り組んでまいります。



コラム・防災豆知識

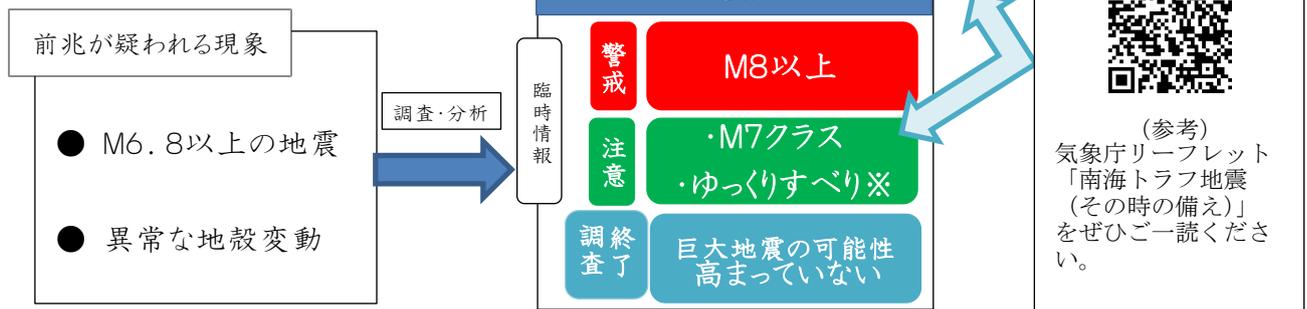
～南海トラフ地震臨時情報～

南海トラフ地震は30年以内の発生確率が70%～80%と言われており、京都市内は震度5弱から6強の発生が予測されております。

南海トラフ地震臨時情報とは、どんなものかご存知でしょうか？

南海トラフ地震の想定震源域で新たな大規模地震の発生の可能性が平常時より相対的に高まったときに、気象庁が発表するお知らせです。

発表される流れは、以下のとおりです。



※南海トラフの想定震源域のプレート境界面で、通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合

今年8月に初めて発令された南海トラフ臨時情報(巨大地震注意)に伴う政府としての特別な注意の呼びかけは、1週間で終了しておりますが、南海トラフ地震はいつ発生するかわからないため、日頃から地震の備えを確認し、地震が起きたときに避難するための準備をしましょう。

特に、寝室は無防備な状態である場合が多く、家の中で最も長い時間を過ごす部屋です。まずは寝室の防災対策を始めましょう。以下は一例です。

- ◇ 寝ているところに家具が倒れてこないように、家具の固定、向きの変更を行う。
- ◇ ケガを防止し、安全に避難することができるよう枕元に履物(靴、スリッパ)を用意しておく。
- ◇ 停電が発生した場合に備え、枕元に懐中電灯、スマートフォンを用意する。
- ◇ ガラス飛散防止のために、厚手のカーテンを引いて寝るようにする。

京都市では、一人ひとりの防災行動計画を策定していただくためにマイ・タイムラインを作成しております。今一度、ご自身やご家族と一緒に防災行動や避難経路、ご家庭での備蓄の確認等をお願いします。



いかがでしたか？

「左京区防災・減災通信」で取り上げてほしいテーマがありましたら、左京区役所地域力推進室総務・防災担当までご連絡ください。

電話：075-702-1021

FAX：075-702-1301

メール：sakyo-chiikiryouku@city.kyoto.lg.jp